

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



フライシート×1	インナーテント×1	メインフレーム×2 (7075超々ジュラルミン) 直線型・長	リッジフレーム×1 (アルミ) 直線型・短	サブフレーム【グレー】×2 (アルミ+7075超々ジュラルミン) 山型	サブフレーム【黒】×2 (アルミ+7075超々ジュラルミン) 山型
パネルフレーム×2 (アルミ) 直線型・中	キャンピーポール×2 (スチール)	ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ×10 ※一部装着済み	カーセット用ジョイント×2 (PVC、ABS)	

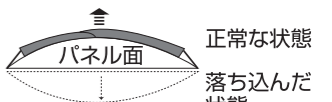


注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- 撤収の際、フレームをポールストッパーから抜くときは、フレームを確実に持ってゆっくり行う。(フレームが勢いよくはね返り、けがのおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- ハンマーは付属していません。お手持ちのペグ用ハンマーをご使用ください。
- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



設営方法

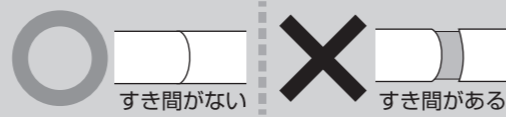
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

**1 すべてのフレームを
連結して組み立てる**



注意

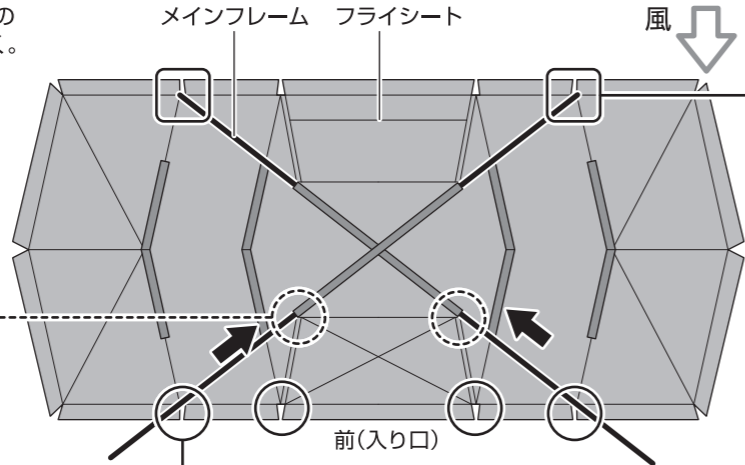
●連結部にすき間ができないようにする。
(すき間があると、接続部が破損するおそれ)



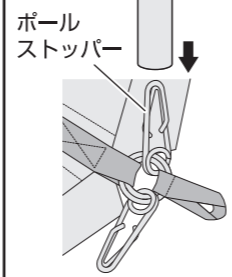
2 フライシートを広げて、メインフレームをスリーブに通す

！スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

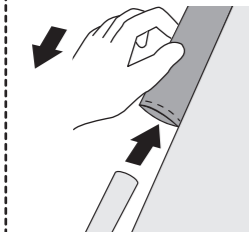
- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(4か所)
- フレーム先端にポールストッパー(内側)を差し込む。(2か所)



③ ポールストッパーを差し込む(2か所)



② スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む



※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がはっきりにくくなります。

① ベルトを緩めておく(4か所)

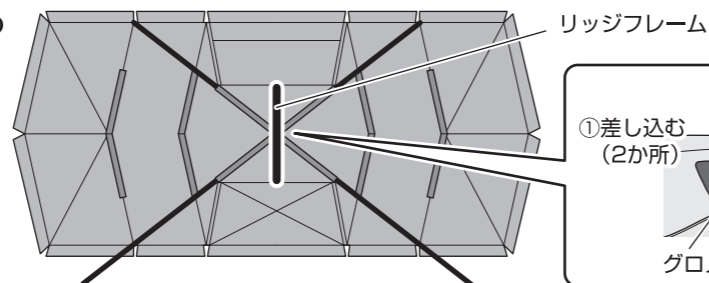


Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

3 リッジフレームを取り付ける

- リッジフレームの先端をグロメットに差し込む。
- フックをフレームにひっかけて固定する。

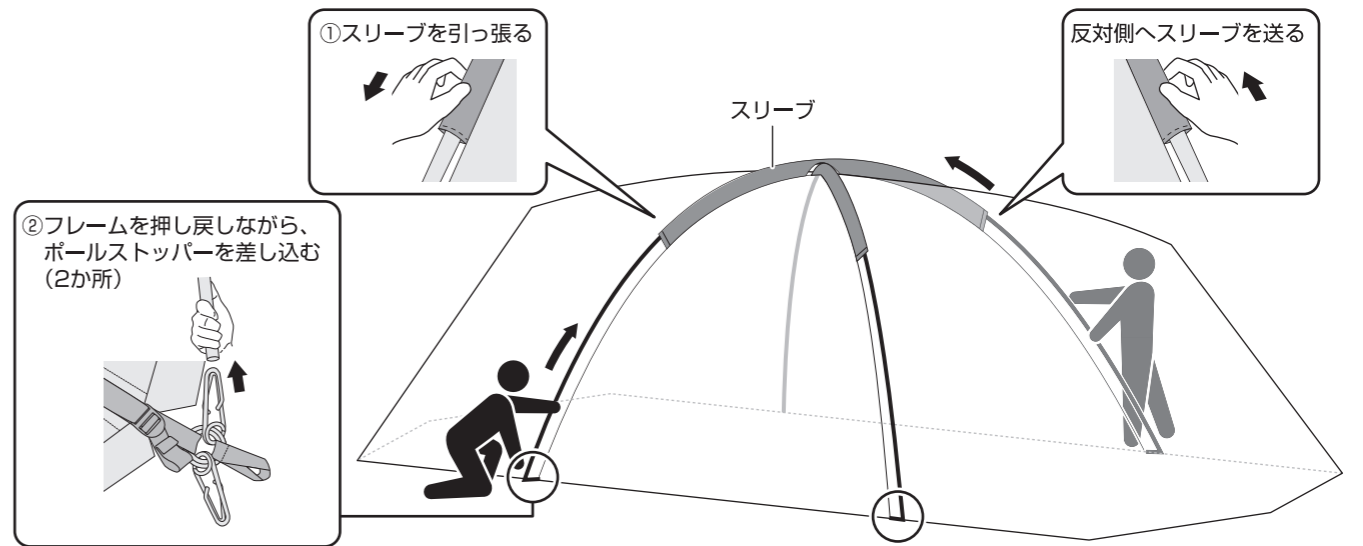


① 差し込む(2か所) ② 固定する(2か所)



4 フライシートを持ち上げながら、メインフレームを固定する

！1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



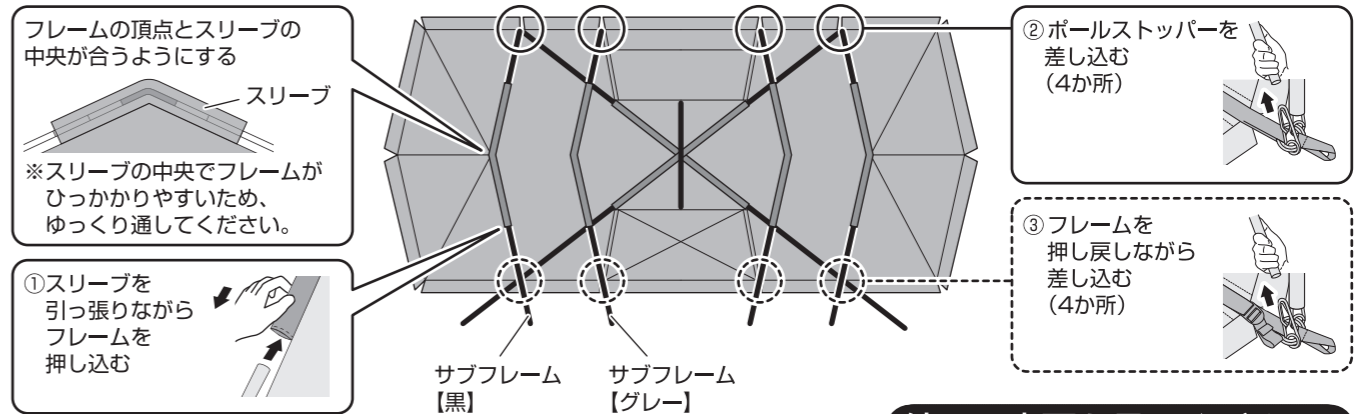
5 サブフレームをスリーブに通し、固定する

- サブフレーム【グレー】→サブフレーム【黒】の順に固定する。
- ※サブフレームは、ロープを張るまでは自立しません。



注意

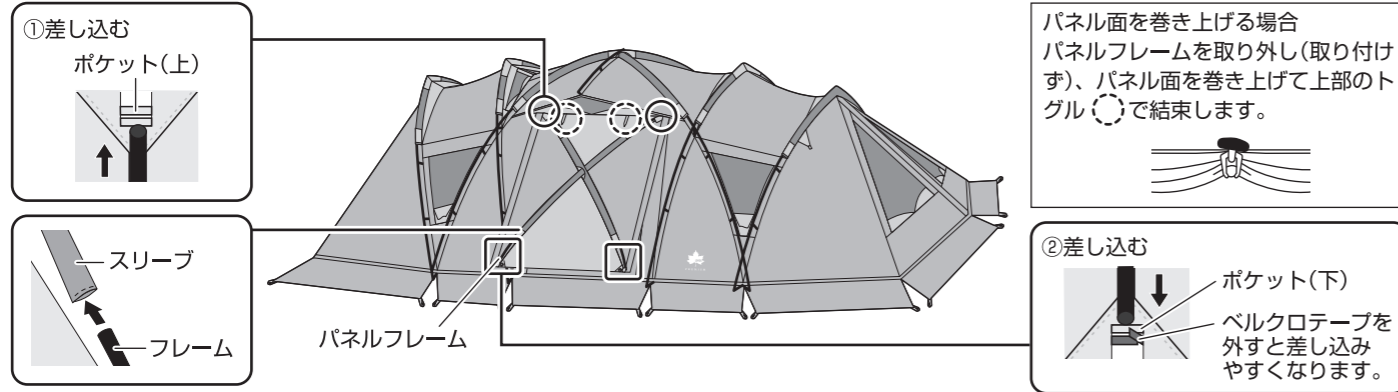
- フレームを固定するときは、放さないように確実に持ってゆっくり行う。(フレームがポールストッパーから抜けると、勢いよくはね返り、けがのおそれ)
- ※撤収の際、ポールストッパーから抜くときも、フレームのはね返りにご注意ください。



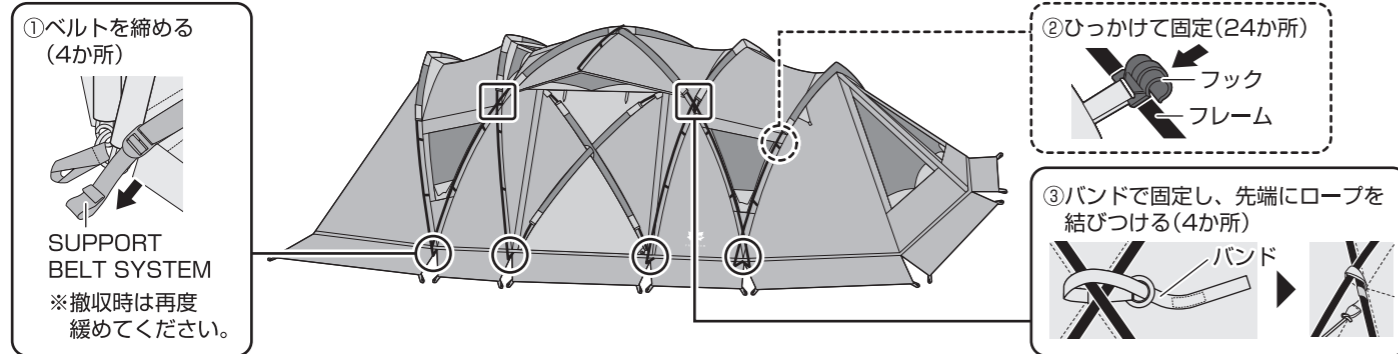
続きは裏面を見てください。

6 パネルフレームを取り付ける

- パネル面を開け、少し持ち上げて行う。

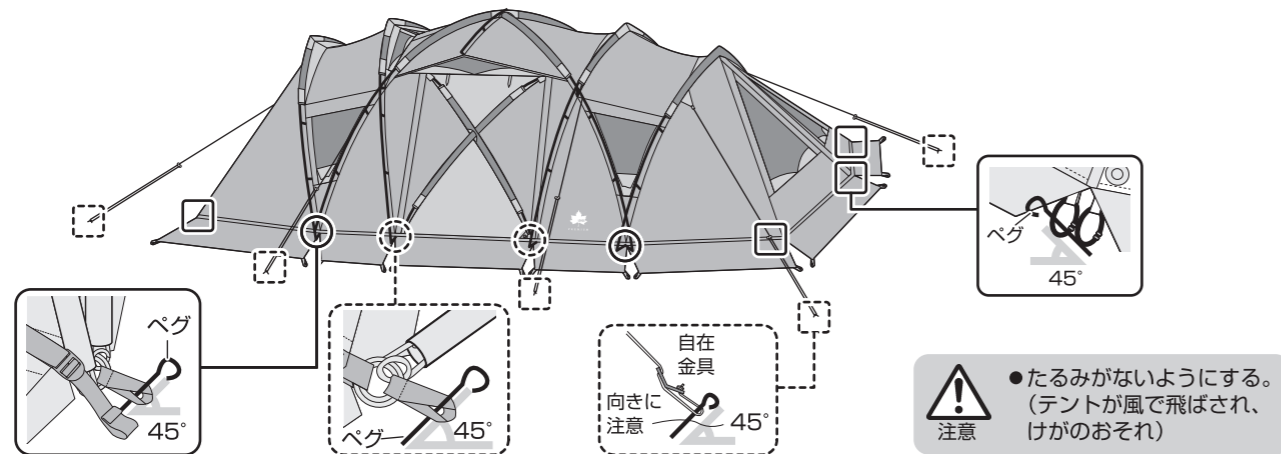


7 ベルトを締め、フックとバンドで固定する



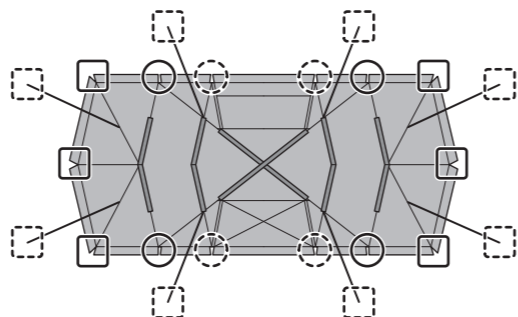
8 ペグで地面に固定する

- ペグは22か所打ち込む。



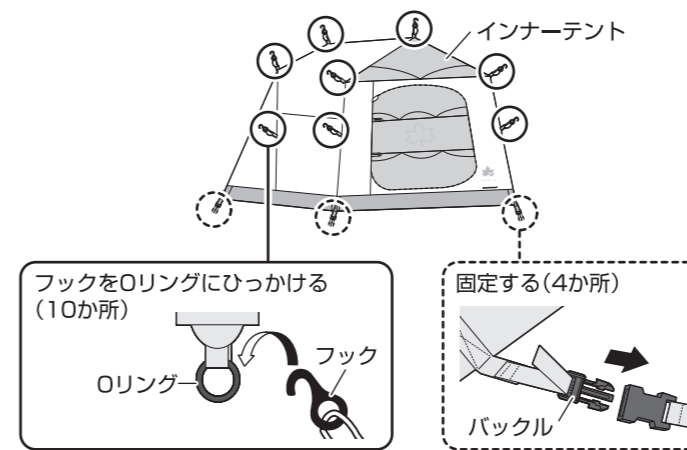
Point

- 次の場所にペグを打ちます。

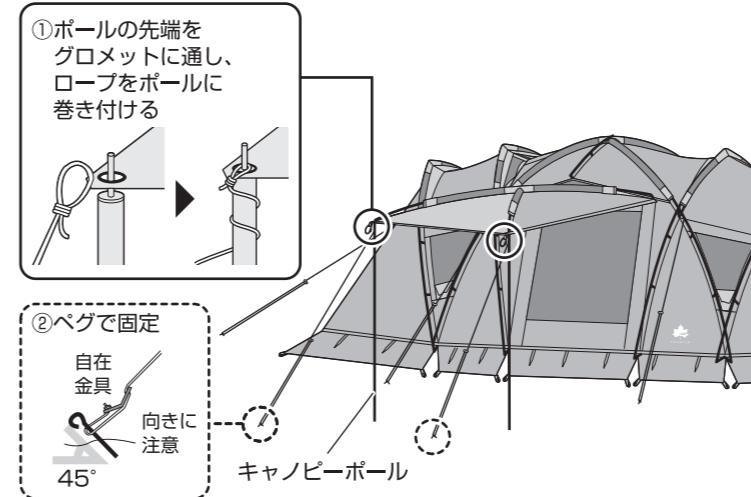


9 インナーテントを吊り下げる

- 入り口を中央に向ける。(左右どちらにも吊り下げることができます)
- 奥から手前の順で固定する。

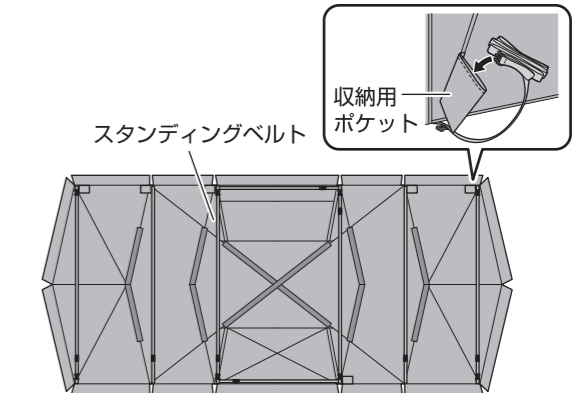


■ 入り口の固定のしかた 【キャンピーポールを使用する場合】



■ スタンディングベルトについて

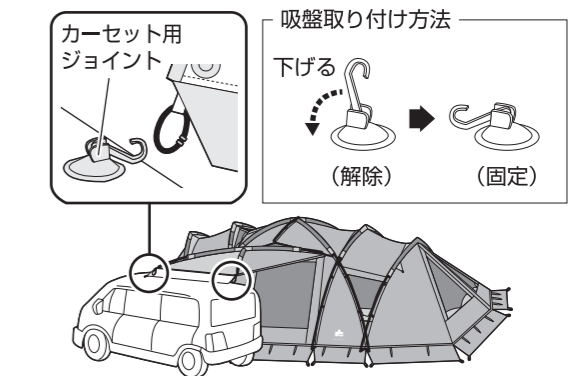
- 設営完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。



- ※撤収する際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトのバックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

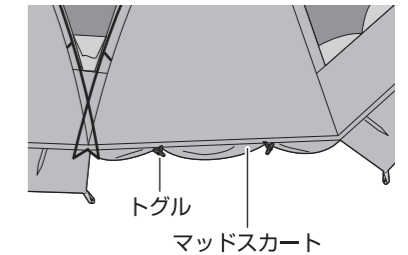
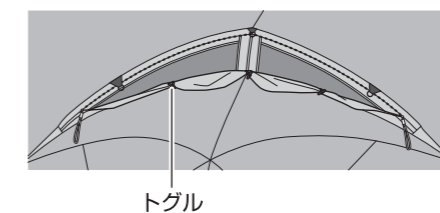
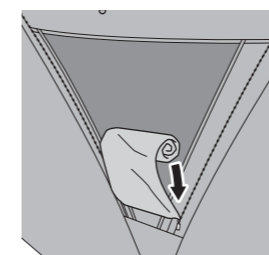
【車と連結する場合】

- ①取り付け場所が凹凸のない面を確認する
 - ②砂やホコリを布で拭き取る
 - ③吸盤を取り付ける
 - ④車を移動して、ゴムリングにひっかける
- ※取り付けの際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意ください。



室内で快適に過ごすためには

- 三角窓
窓を開けておくときは、左右のファスナーを下げ、生地を巻いてポケットに収納します。
- AIR INLET ROOF
窓を開けておくときは、ファスナーを開け、生地を巻いてトグルで留めます。
- AIR VENT SKIRT
テント内の風通しを良くしたいときは、マッドスカートを巻き上げてトグルで留めます。



Designed by
LOGOS CORPORATION

販売元
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪府住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶

